



参道坂の下 地元の方が当番で祀っているお大師様とお地藏様



↑鐘楼は元禄時代の創建 元々由伽山蓮台寺にあったが大正年間に移築





本尊様は阿弥陀如来 極楽浄土の主（あの世の守り本尊）です。

本尊様の向かって左側の脇仏は薬師如来

薬師如来は我々の病気を治してくださるご利益があります。

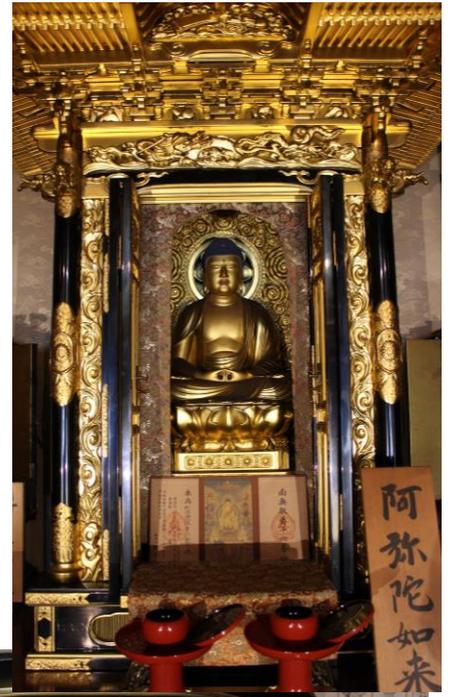
左手には薬壺を持ち、右手の薬指を前に倒し薬を付けてあげましようというお姿です。

本尊様の向かって右側の脇仏は弘法大師

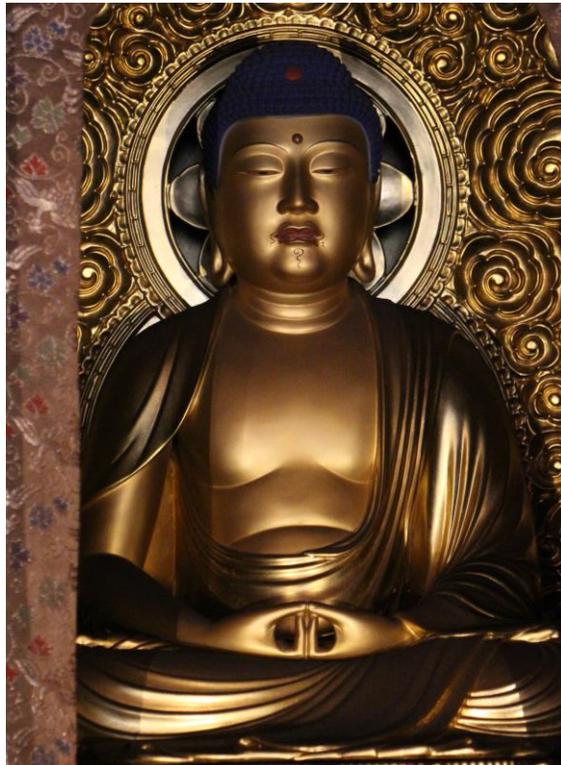
弘法大師は真言宗の開祖様です。

白木の位牌は 49 日の後、3 回忌が終わるまで位牌棚で祀られます。

それ以後は過去帳に記入して末代祀られます。



薬師如来



阿弥陀如来



弘法大師



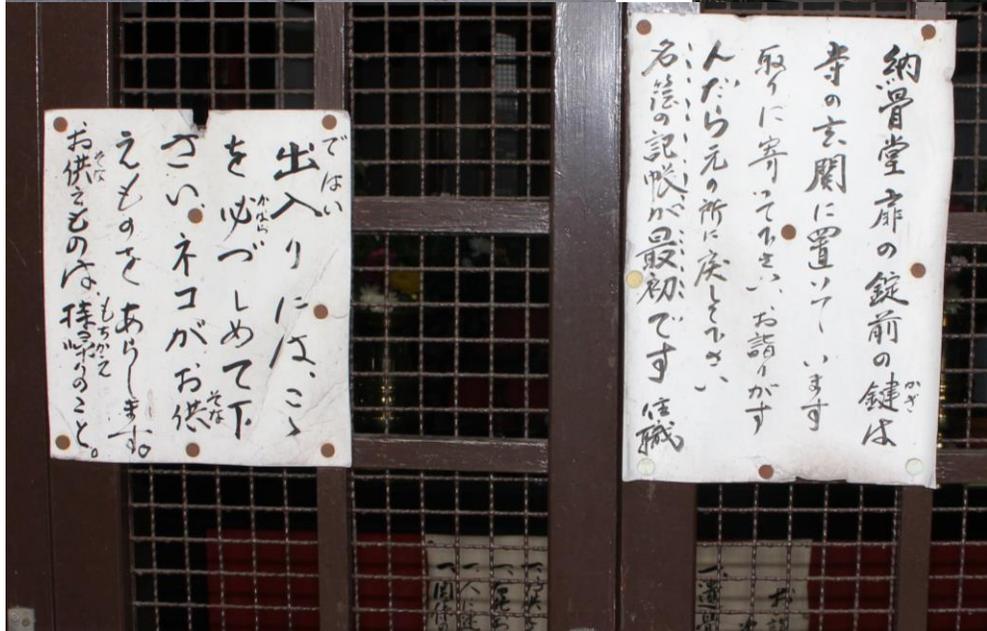
奥の黄色い建物が納骨堂 手前の大きい建物は本堂 納骨堂に上がる階段(32段)の下にはお地藏様のお堂



納骨堂の創建は昭和 42 年頃 当時は墓地が不足しており「一時預かり」のロッカー式の区画が好評であった。



水島方面の眺望



寺の玄関にある看板



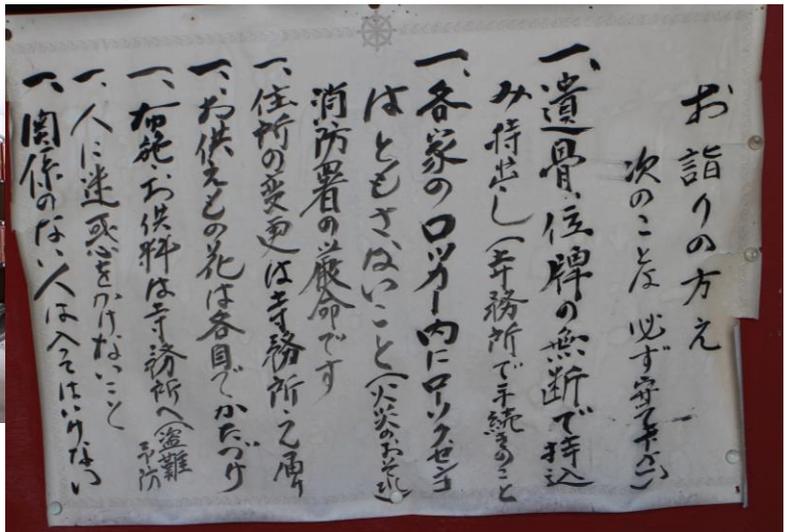
納骨堂内の祭壇 お参りの方はここでお灯明や線香のお供えができます。



↑このロッカーは一時預かり 平成 29 年 1 月に全面新調予定



↑このロッカーは永代供養用 (平成 17 年より開始)



永代供養のロッカーは 16 区画あります。そのうち 9 区画が詰まっています。上の写真はその一部です。施錠できます。



早島インターから般若寺まで約 15 分 インターを降り国道 2 号線を西に、笹沖の交差点を左折南に約 3 キロ、二福小西交差点を左折すぐ

